



## 《日本リンホフクラブ講評会についてのお知らせ》

隔月で開催される日本リンホフクラブの定例会（技術勉強会・講評会）ですが、この内の講評会運営を円滑に執り行うための方法について下記事項のご協力をお願い致します。またご不明な点等ございましたらお問い合わせ下さい。



### （会員作品発表についての3つの方法）

#### ①プリントでの講評

作品は6切り以上のプリントをご持参下さい。講師がプリント上で講評します。

#### ②パソコンデータでの講評

作品を事前にスキャナ等によりパソコンデータ化 (JPEG) し、当日 CD ロム (DVD も可) でご持参下さい。データプロジェクターにて投影し講師が講評します。

#### ③オリジナルポジをビデオカメラにて撮影し講評

オリジナルポジをご持参下さい。ポジをライトボックス上に置き、これをフルハイビジョンカメラで撮影し、データプロジェクターにて投影、講評します。ただしカラーバランス等が忠実に再現されずにクオリティは高く有りません。

以上3つの方法から講評方法をセレクトしご用意下さい。ただし、どの方法の講評でも講師による作品の最終確認のため必ずオリジナルポジはご持参下さい。

### （講評会時の作品データについて）

講評会を円滑にするため作品データを事前にご用意下さい。撮影データを講師にお伝えする事により適切な講評を頂く事が可能です。目安として下記の「講評会用作品データ票」を用意致しました。オリジナルポジに貼付しご利用下さい。

#### 【日本リンホフクラブ講評会用作品データ票】

会員番号		会員名			
作品名 (可能ならば)					
撮影日時		撮影場所			
カメラ		使用レンズ		使用フィルム	
シャッター		絞り		現像 N / +-	
フィルター					
その他					